ベルナール・ビゴ機構長のご逝去と多田栄介氏の機構長就任 🖺



2022 年 5 月 14 日、ベルナール・ビゴ ITER 機構長が病気のため逝去されました。



ビゴ機構長は、1979年博士号(物理学)を 取得(フランス国立パリ第六大学)し、フラ ンス原子力委員会委員、フランス政府特命原 子力最高顧問等を歴任し、2009年からフラン ス原子力・代替エネルギー庁長官を努めた後、 2015年に ITER 機構長に就任し、7年間に渡っ

て卓越したリーダーシップにより ITER 計 画を牽引されました。

5月16日19時、世界中のビゴ機構長の 同僚、友人たちが黙祷を捧げ哀悼の意を 表し、6月1日にはパリのアンヴァリッド、 サン・ルイ大聖堂において、追悼式典が 行われました。また、ITER 機構のウェブ サイトに作られたビゴ博士の追悼ページ には、世界中から寄せられた追悼文が掲 載されました。ビコ機構長の追悼の記事 は ITER 機構ニュースライン

FREMEMBERING BERNARD BIGOT, ITER DIRECTOR-GENERAL 2015-2022」に掲 載されています。

2015年より副機構長を勤めてきた多 田栄介博士が、ビゴ機構長の後継者が就 任するまでの間、ITER 理事会により機構 長に任命されました。多田栄介 ITER 機構 長のこれまでの経歴については 76号「多田栄介 ITER 機構長の QST 名誉

フェロー称号授与」でご紹介しています。



後継者が就任するまでの間、 ITER 理事会により機構長として任命された 多田栄介氏

2022.8.9

オンラインセミナー 「核融合 x ITER 組立が進む「ITER」の現状を語る!」を開催

6月10日(金)に、学生、一般の方を対象とした ITER オンラインセミナー 「核融合 x ITER 組立が進む「ITER」の現状を語る! |を開催しました。

学生から一般まで合計 58 名の参加があ り、プログラムの第1部「ITER の現状(い ま)を語る」では、ITER機構の大前敬祥 首席戦略官と ITER 国内機関長の杉本誠 (量 研)が、核融合の原理、ITER計画の概要、 ITER 建設の最新状況、世界の核融合事情 などについて、対話形式で説明を行いまし た。第2部のQ&Aコーナーでは、事前に 寄せられた質問と当日届いた質問に対し て、二人がその場で参加者への回答を行い ました。

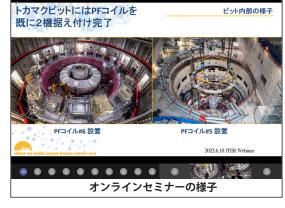
主に SNS やホームページでセミナーへの 参加を呼びかけたところ、参加者の年代は 高校生から社会人まで幅広くご参加いただ けました。開催後のアンケートの結果によ

り、概ねセミナーには満足され好評 を博しました。参加者のほとんどか ら今後の ITER/核融合のセミナーに も参加したいとの回答をいただくこ とができました。今後のセミナー内 容の要望も複数いただいており、こ れらの意見も参考に内容を考慮し、 より多くの方への認知度向上につな がるよう、今後のセミナーの企画・ 実施を進めて参ります。

オンラインセミナーの説明資料は、 下記のページで公開しています。 https://www.fusion.qst.go.jp/ITER/it er/event20220610.html









ITER 機構 大前敬祥首席戦略官(右上)